

台東区基本構想中間答申 パブリックコメント実施結果

意見受付期間	平成30年5月25日 ～ 平成30年6月22日
意見受付場所	区公式ホームページ上での受付のほか、各区民事務所・分室・地区センター、区政情報コーナー、生涯学習センター、企画課窓口で中間答申閲覧・意見受付。
意見受付件数	15人、27件
提出方法の内訳	郵送12人(21件) ファクシミリ0人(0件) ホームページ1人(2件) 持参2人(4件)

分類	項番	意見	区の考え方
基本構想全体について	1	<p>ワークショップはとても貴重な体験でした。普段交流できない方々とさまざまな意見を交わせたことは勉強になりましたし、有意義でした。</p> <p>中間答申を拝見しましたが、私たちの意見や考えが少しでも反映されているのが感じとれました。より良い台東区作りをどうぞお願いします。</p>	<p>基本構想を策定するにあたり、区民参画の一環として区民ワークショップを開催し、そこでいただいた貴重なご意見などにつきましては、基本構想を策定するうえで参考とさせていただいております。</p> <p>また、今後、基本構想を実現していくために、「長期総合計画(基本構想に基づく区政運営の長期指針)」や、「行政計画(長期総合計画に掲げる取り組みの具体化を図る計画)」などを策定してまいります。それらの策定にあたっては、区民ワークショップでいただいた貴重なご意見などを活用してまいります。</p>
	2	<p>20年後もAIやロボットに奪われることのない職に就いた人々で町も景気もにぎわうようにしてほしい。</p>	<p>基本構想策定審議会では、20年後の社会状況・技術革新の見込みについての展望や、人工知能・ロボットなどによる代替可能性が高い職業、少ない職業についての研究なども参考にし、審議を行っております。</p>

分類	項番	意見	区の考え方
	3	これからますます高齢化社会が進んでいく上で見本とされる台東区に期待しております。	平成29年度に本区の将来人口について推計を行ったところ、「今後も高齢化が緩やかに進展する」という結果が出ております。基本構想策定審議会では、この人口推計結果も踏まえて、基本構想を審議しております。なお、今後策定する「長期総合計画」や「行政計画」などにおいても、この人口推計結果を踏まえ、高齢化社会に対応できるよう検討してまいります。
	4	中間答申は良くまとまっており、子供から年寄りの世代や健康、歴史や観光などバランスも良いと思います。個人的には、台東区を一言で現わせるイメージがあれば個性が出ると思います。(※花火、みこし、芸術、朝顔…など)	今後策定する基本構想において、概ね20年後の区の将来像を定めてまいります。区民の皆様へ、この将来像の浸透を図ることが重要であると認識しております。
基本構想全体について	5	素晴らしい基本目標を実現できる様に一人一人が努力することも必要。	基本目標を実現するために、「長期総合計画」や、「行政計画」などを策定のうえ、着実に区政を推進してまいります。また、区では、区民生活の願い・目標であり、区民が主人公となってそれを実践する区民憲章を定めておりますので、そちらも参考にいただければと思います。
	6	<p>基本構想を読ませていただきました。少し難しい言葉もありました。審議会による基本構想の作成という地道な作業のうえに台東区の未来が成り立っていることを知り、台東区への強い思いを感じとりました。</p> <p>僕は区長と語る会、歴史文化検定を通して、今まで何気無く暮らしていた台東区の魅力について、改めて知ることが出来ました。四季折々の行事、歴史ある建物、伝統に裏付けされた産業、下町の人々の暖かい気質等々、世界の人々を魅了する台東区が20年後、僕が大人になったときに未来を託せるような台東区であり続けてほしいと思います。そのため僕達も何が出来るか考えないといけないと思いました。</p>	<p>区民参画の一環として、区長と語る会を開催し、そこでいただいた貴重なご意見などにつきましては、基本構想を策定するうえで参考とさせていただきます。</p> <p>また、今後、基本構想を実現していくために、「長期総合計画」や、「行政計画」などを策定してまいります。それらの策定にあたって、区長と語る会でいただいた貴重なご意見等を活用してまいります。</p>

分類	項番	意見	区の考え方
	7	<p>区民として、台東区の将来を常に考え、先を見通し対策をしているみなさまがたには感謝の気持ちでいっぱいです。このような機会をつくってくださり、ありがとうございます。</p>	<p>区では、子育て、教育、まちづくりなど、様々な取り組みにおいて、区民の皆様のご意見を賜りながら区政を推進しています。引き続き、区政にご協力いただきますようお願いいたします。</p>
基本構想全体について	8	<p>『次の世代の育成』の最後の文章「家庭や地域の教育力をさらに高めてまいります。」の次に、次の文章を足します。「具体的には入谷南公園クラスの子供目線で遊びやすい公園を増やす。また絶えず高校、大学の誘致に積極的な施策をしていきます。</p> <p>理由①子育てしやすい、そして健やかに成長していく環境の整備は特に台東区では重要である。碁盤の目のようなきれいな道が整備されているが、小さな道も自動車が通り、子供の手を離せるのは公園しかない。入谷南公園のような公園がもっと必要と思われる。公園の見張りは年寄りのボランティアを組織化するべきである。例えば水辺をもっと作りたいが、当然見張りボランティアを組織化することが必要になるだろう。</p> <p>②大学や高校の誘致にはどんな条件が必要なのか、町の中を大学生が歩く姿がないのは子供にとっても刺激にならないのではないか。尚美の和楽器部門を大江戸線付近に、大学のボート部活を隅田川などでアイデアを出すグループも必要。</p> <p>③日本の文化を学びたい外国人の村の推進。外国人の目線で日本文化に接する人となるよう日本文化村を作る。</p>	<p>平成16年に策定した基本構想に関するご意見であるため対応はできませんが、「長期総合計画」や、「行政計画」などを今後策定する際、参考にさせていただきます。</p>

分類	項番	意見	区の考え方
基本構想全体について	9	<p>『いきいきとした個性あるまち』の項目に次の文章を加える。「資源として生かしていきます。特に隅田川縁、不忍池の特徴を生かした具体的な街づくりを進めます。」</p> <p>理由①日本橋が生き返ると日本橋から隅田川への遊覧がかなり盛んになると思われる。台東区としては二天門からの遊覧を進める準備が必要。隅田川関係では川べりで、川面を見ながらの飲食、喫茶の開発だろう。二天門のところはスカイツリーが正面で風情がないが、堤防の上に露店のテーブルを並べ、小さな照明で喫茶、川には船形のレストランを並べていたドイツ、ジュッセルドルフの余裕ある風情が印象深い。</p> <p>②不忍池の関係ではボート池のボートを水生鳥類の小屋に少し近づけられるように。清水観音堂から池の眺めを広くする。</p> <p>③上野の山と池の交通、上野の駅から区役所の方への交通は自然に富んでいるという聞こえがいいが、整理されていない。朝夕のラッシュを観光客が揉まれて歩いている印象である。上野駅から京成へは地下通路へもっと誘導したい。もう一つは、上野駅から不忍池へ京成を突っ切って、池に出る地下道はどうしても必要になる。それはパンダの檻が池側に代わったことで、必要になってくると思われる。</p> <p>④池之端3, 4丁目町は動物園で上野駅との間を遮断され、回り道をしているのでめぐりに乗っているが、上野駅と池之端町をつなぐ方法に、動物園モノレールを上野駅公園口まで、動物園の上を通過つなぐことが考えられる。動物園が上から見られるモノレールとして評判になると思う。公園口からパンダ舎にモノレールで行ける願ってもないチャンスが到来したのである。池之端3丁目への降り口も必要になる。水族館の動物を下から見る時代である。斬新なものが望まれる。</p>	<p>平成16年に策定した基本構想に関するご意見であるため対応はできませんが、「長期総合計画」や、「行政計画」などを今後策定する際、参考にさせていただきます。</p>

分類	項番	意見	区の考え方
基本目標全体について	10	<p>基本目標の第1項から第4項を見ると重複感が強く、タイトルが長い。もっと体系的にポイントを少なくしたものが望ましい。</p> <p>事例として、生産の3要素①土地…建物と土地の有効性（歴史的なもの他）②資本…区の財政は健全か（ゆとりはあるか）③労働…区内の住民と観光客はイキイキしているか（少子化対策、高齢者の教育、学力低下対策、外国人への日本語教育、安心な生活、きれいな街）</p>	<p>基本目標名につきましては、基本目標の内容を踏まえ、定めています。いただいたご意見につきましては、今後の区政運営の参考にさせていただきます。</p>
	11	<p>目標が4つに分かれているけど、やさしい言葉でかかれているからか、ぼやっとしていて結局何の目標なのかつかみにくい。（商業のためにとか、老人のためにとか子供のためにとかがみえにくい気がした）</p>	<p>基本構想の実現に向けて、今後策定する「長期総合計画」や「行政計画」などにおいて、具体化を図ってまいります。</p>
	12	<p>目標の範囲が多方面をもうらしているようで良いが、すべてを良くするといっても、特に何に力を入れようとしているのか分からない。（一番力を入れるところとかはないのか、そうかつ的に力を入れるということなのか）他とのさべつ化をはかるなら、一番力を入れる所とかあった方がいいように思った。</p>	<p>今後、基本構想の実現に向けて、3年間で優先的・重点的に取り組む事業を定める「行政計画」を策定してまいります。</p>
	13	<p>全体的に言葉の羅列で具体的な目指すところの意味不明。</p> <p>基本目標1は「成長し輝くまちの実現（すべての世代が生涯にわたって）</p> <p>基本目標2は「健やかに暮らせるまちの実現（いつまでも自分らしく）</p> <p>基本目標3は「魅力が輝くまちの実現（活力にあふれ多彩な）</p> <p>基本目標4は「安全安心で快適なまちの実現（誰もが誇りや憧れを抱く）</p> <p>言葉に酔わず、具体的で明確な表現や目標や構想を望む。</p>	<p>基本構想の実現に向けて、今後策定する「長期総合計画」や「行政計画」などにおいて、具体化を図ってまいります。</p>

分類	項番	意見	区の考え方
基本目標1について	14	今、子どもの数が減っている中で、子どもをたくましく生かすための教育をするのは素晴らしいと思います。しかし、台東区の文化にふれるような行事が学校であまり行われていません。台東区には、たくさんの良い文化があるので、それにふれるような活動を増やすべきだと考えます。	区では現在、区内の美術館などの文化施設や、区にゆかりのある企業、団体などと連携した教育プランとして、「学びのキャンパスプランニング」を実施しております。ご提案いただいた内容につきましては、今後「長期総合計画」や、「行政計画」などを策定する際に、参考にさせていただきます。
基本目標2について	15	2020年オリンピックを控え、23区最多のホームレスの対策を真正面から取り組むべき。個別対応・訪問・斡旋・収容・活用などの具体策を間断なく実施。	路上生活者対策につきましては、福祉のみならず、就労、住宅など総合的な取り組みが必要であり、また、区単独での解決が難しい広域的な課題も抱えております。そこで、都区合同で自立支援センターを設置するなど、これまでも様々な路上生活者対策を関係機関と連携して実施しております。ご提案いただいた内容につきましては、今後策定する「長期総合計画」や、「行政計画」などを策定する際に、参考にさせていただきます。
基本目標3について	16	第3項に観光都市について書いていたのは非常に良いと感じますが、具体性に欠けると感じました。「基本目標」ですので、各論では無いことはわかりますが、何を観光資源として軸にするかをより明示する方が良いと思います。	具体的にどのような観光施策を展開していくのかにつきましては、今後策定する「長期総合計画」や、「行政計画」などにおいて検討してまいります。

分類	項番	意見	区の考え方
基本目標3について	17	第3項の1番上の欄に歴史のある街並み…と枕で書いていますが、この部分が最も大切であると思うので、例えば「世界一日本らしい街」などのキャッチが必要だと思います。	歴史を感じる街並みは、区の特徴ですので、こうした特徴を踏まえながら、引き続き基本構想の検討を進めてまいります。
	18	私は、父の影響で、三社祭や浅草寺の金龍の舞に参加しています。三社祭は全国や世界からも人が集まり、180万人を超えますが、その180万人は浅草寺や浅草神社のあたりに集まってしまっているような気がします。僕は馬道三丁目町会で参加していますが、観光客の人が少ないです。もっと、地図などで広告をすれば、人はたくさん来ると思います。金龍の舞も、あまり広告を見かけません。金龍の舞だけでなく、台東区でなにかの行事があったら、台東区中にいっぱい広告を張るべきだと思います。	基本構想策定審議会においても「多くの観光客に区内を回遊していただくことが必要」とのご意見を頂戴しております。現在、区では、公式観光情報サイトである「TAITO おでかけナビ」や、区公式ホームページの「イベントカレンダー」など様々な媒体を用いて、区内のイベント情報を積極的にPRしています。 今後も引き続き、いただいたご意見を踏まえ、より効果的なPR方法について検討してまいります。
基本目標4について	19	区の基本構想に基づいて、地域の住民をメンバーとした具体的な街づくりを地区ごとに策定したらどうか。	現在区では、地域住民などの自主的なまちづくり活動を支援することによって、地区の個性を活かした、良好な市街地の形成を目指しています。今後も、地域の皆様と意見交換を行いながら、区民主体のまちづくりを進めてまいります。
	20	マンションが激増している。区とタイアップして、デイサービスや保育所を併設したマンションを建設できないだろうか。	現在、区では条例に基づき、一定規模以上のマンションなどを建築する際には、事前に保育所の整備について協議をすることを義務付けております。ご提案いただいた内容につきましては、今後の区政運営の参考にさせていただきます。

分類	項番	意見	区の考え方
基本目標4について	2 1	めぐりんの一方通行を双方通行にしてほしい。	平成28年1月に運行を開始した「ぐるーりめぐりん」は、区北部地域と南部地域を時計まわりでつないでおり、「北めぐりん」と「南めぐりん」の双方向機能を高める役割を担っております。「めぐりん」の更なる利便性向上は重要であると考えており、さらに検討を進めてまいります。
	2 2	たばこやドラッグに比べて、小・中学校で教えてもらう「自転車」についての知識を教わる機会が少ないように思います。危険や事故を減らすためにも、教わる機会があった方が良いと思います。	区では、自転車が関与する事故の割合が高いため、平成27年10月に「自転車安全利用促進条例」を施行し、自転車利用の基本的ルールの普及啓発を進めております。また、区立小中学校においては、自転車運転講習などを実施して、交通安全に対する一層の意識づけを行っております。今後もさらなる自転車の安全利用に向けた普及啓発活動の充実に取り組んでまいります。
	2 3	交通事故にあわないよう、歩行者・自転車・自動車のレーンをわけるとともに、自動車の自動（無人）運転化を推進してほしい。	自転車の走行空間については、道路幅員などの状況を踏まえて、関係機関と連携を図りながら整備に取り組んでいます。 なお、自動車の自動運転化の推進につきましては、技術開発の推移を見守ってまいります。
	2 4	大地震や火災などの災害のあとに、組織的な窃盗団や暴動など人為的な被害にあわないように、平素から不審な人物や団体の監視や排除に努めてほしい。	区民の安全安心を確保していくことは大切であり、今後とも、警察や関係機関と連携しながら、地域の防犯力向上に努めてまいります。
	2 5	少しずつ植物の増加を感じられうれしく思います。これからも増やしていきましょう。	区では、緑の保全と創出に向けて、区内の花を増やす取り組みである花の心プロジェクトや、地域の緑化に向けた啓発など、様々な事業を展開しています。いただいたご意見につきましては、「長期総合計画」や、「行政計画」などを今後策定する際、参考にさせていただきます。

分類	項番	意見	区の考え方
第3章について	26	私は台東区の庶民的感覚から意見を述べたいと思います、国籍における多様性の重要性、人権が尊重されるようにありたいですが…将来的には台東区全住民の助け合いだと思います、非常に難しいですが…一部だけ昭和的になるわけです、ワンルームマンションからアパートに、シェアハウスもいいと思いますけど、雰囲気的には昭和の町内会はどうでしょうか、難しいですか。このままだと財政上、難しい問題になります。	「多様性」や「人権の尊重」、「持続可能な財政運営」などの重要性につきましては、審議会においても各委員から同様のご指摘を頂戴しており、第3章「多様な主体と連携した区政運営の推進」において、区政運営の基盤となる考え方が示されております。
	27	この基本構想の中で、僕は特に「国内外の都市・地域との連携」という考えが素晴らしいと思います。前年度、デンマーク派遣生に選んでいただきました。そのおかげで僕は人と人とのつながりの重要性を学びました。東日本大震災の時に、各国から物資が送られてきました。それらの国はおそらく、「日本」と信頼関係にあるからこそ、送ってくれているのだと思います。よって、私は未来を見据えて、各姉妹都市との交流を活発に行ってほしいです。	人と人、地域と地域が信頼関係のもと支え合うことは重要であり、現在も国内外の都市・地域と姉妹・友好都市を締結し、交流を深めております。いただいたご意見につきましては、今後「長期総合計画」や「行政計画」などを策定する際、参考にさせていただきます。